

# 令和5年度兵庫県地域移行促進人材養成事業 (精神障害者ピアサポート研修事業)

## 研修の参加にあたっての留意事項

受講を希望する方は、受講申込をされる前に、  
必ずすべてのスライドをお読みください

兵 庫 県

## 内容

- ① ピアサポートとは
- ② 研修申込～修了証書交付までの流れ
- ③ 令和5年度の研修概要
- ④ カリキュラムについて
- ⑤ 受講における注意事項
- ⑥ 合理的配慮について

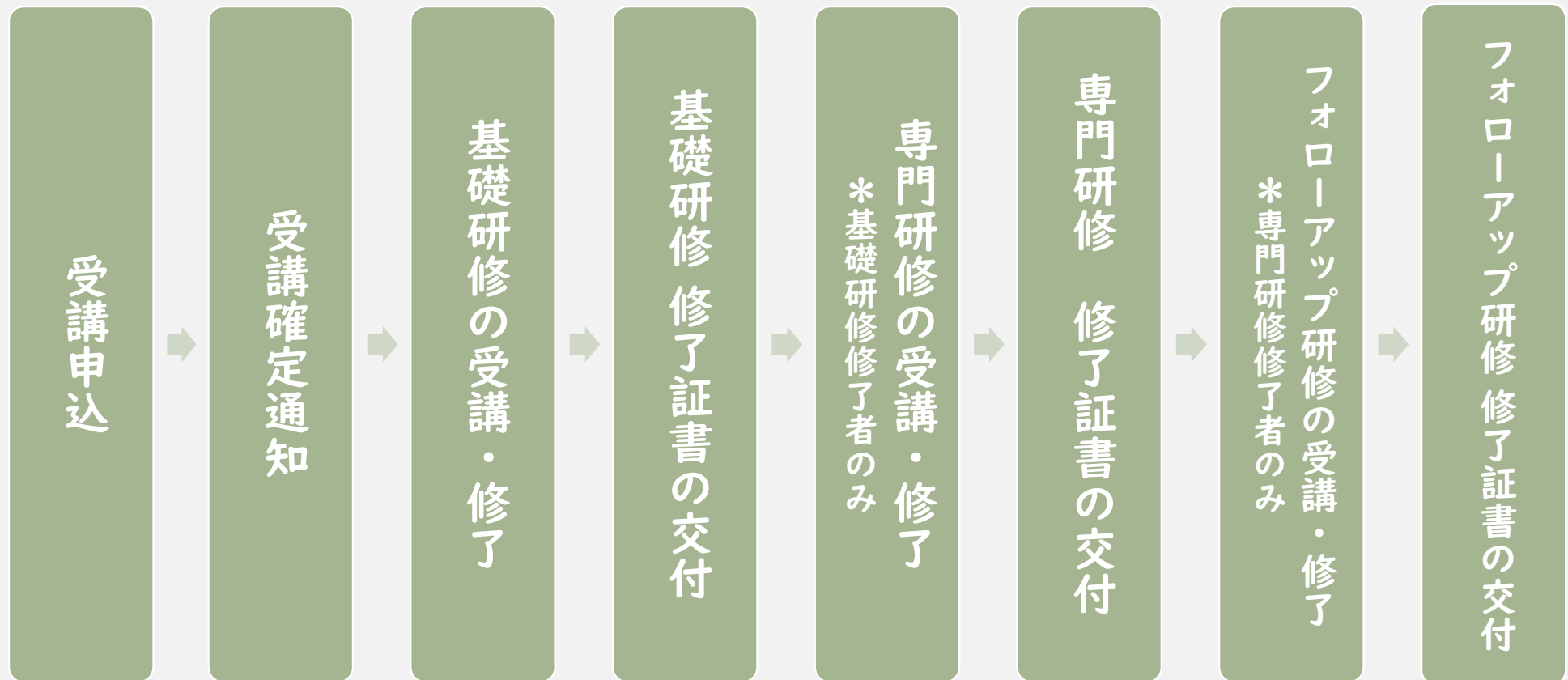
① ピアサポートとは

## 「ピア」・「ピアサポート」とは

- 「ピア」とは、仲間、同輩、対象者という意味です。
- 「ピアサポート」とは、自ら障害者疾病の経験を持ち、その経験を活かしながら、他の障害や疾病のある障害者の支援を行うことです。
- ピアサポートは、同じ課題や環境を体験する人が、その体験からくる感情を共有することで、安心感や自己肯定感を得られることをいいます。

## ② 研修申込～修了証書交付までの流れ

## 研修申込～修了証書交付までの流れ



## 研修申込～修了証書交付までの注意事項

- 各研修の終了後（各研修の2日目）に、修了証書を直接交付します。
- 専門研修は基礎研修修了者、フォローアップ研修は専門研修修了者のみが受講できます。
- 兵庫県ではフォローアップ研修までを一体的な研修とし、原則、本研修の申込をもってフォローアップ研修までの全日を受講いただくものとしします。

### ③ 令和5年度の研修概要



## 令和5年度の研修の概要について ①

- 日 程

基礎研修 : 令和5年8月15日(火)～16日(水)

専門研修 : 令和5年9月19日(火)～20日(水)

フォローアップ研修 : 令和6年2月27日(火)～28日(水) 各終日

- 実 施

公益社団法人 兵庫県精神福祉家族会連合会 (ひょうかれん)  
(兵庫県委託事業)

- 会 場

兵庫県こころのケアセンター

(〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目3番2号)

## 令和5年度の研修の概要について ②

- 受講料

3,000円（テキスト代）

※基礎研修～フォローアップ研修の全てを合わせた金額です。  
受講者都合により、欠席となった場合も、返金はできません。

- 定員

ピアサポーター、専門職等を合わせて、30名程度

- 受講決定通知

8月初旬に受講決定通知を送付

## 研修のカリキュラムについて

- 基礎研修 : 2日間で、計440分
  - 専門研修 : 2日間で、計540分
  - フォローアップ研修 : 2日間で、計540分
- 
- ※ 原則、遅刻・欠席・途中退席は認められません。
  - ※ 指定するカリキュラムの受講を満たさない場合、修了証書を交付しないことがあります。
  - ※ 障害や疾病等により、受講に不安がある方は、申込の前にその旨をご相談ください。

## 基礎研修Ⅰ日目（200分）

【参考】  
昨年度のカリキュラム

11:00~11:15		オリエンテーション・自己紹介
11:15~11:45	講座Ⅰ	ピアサポートの理解
11:45~12:45		昼休憩
12:45~13:45	演習①	グループワーク
13:45~14:00		休憩
14:00~15:10	講座Ⅱ	ピアサポートの実際・事例
15:10~15:25		休憩
15:25~16:05	演習②	グループワーク
16:05~16:15		事務連絡

## 基礎研修 2日目 (240分)

【参考】  
昨年度のカリキュラム

10:00～10:10		事務連絡
10:10～10:50	講座 3	コミュニケーションの基本
10:50～11:05		休憩
11:05～12:05	演習③	グループワーク
12:05～13:05		昼休憩
13:05～13:45	講座 4	障害福祉サービスの基礎と実際
13:45～14:05	演習④	グループワーク
14:05～14:20		休憩
14:20～14:50	講座 5	ピアサポートの専門性
14:50～15:00		休憩
15:00～15:50	演習⑤	グループワーク
15:50～16:00		事務連絡

## 専門研修Ⅰ日目（300分）

【参考】  
昨年度のカリキュラム

10:00~10:10		事務連絡	
10:10~10:40	講座Ⅰ	基礎研修の振り返り	
10:40~10:55		休憩	
10:55~11:35	講座Ⅱ	ピアサポーターの基礎と専門性	
11:35~12:40	演習①	グループワーク	
12:40~13:30		休憩	
13:30~14:10	講座Ⅲ	ピアサポートの専門性の活用	
14:10~14:40	演習②	グループワーク	
14:40~14:55		休憩	
14:55~15:35	講座Ⅳ	関連する保健医療福祉施策の仕組みと業務の実際	ピアサポートを活用する技術と仕組み
15:35~16:15	演習③	グループワーク	グループワーク
16:15~16:25		休憩	
16:25~16:45	演習④	全体共有	
16:40~16:50		事務連絡	

## 専門研修 2日目 (240分)

【参考】  
昨年度のカリキュラム

10:00~10:10		事務連絡	
10:10~10:40	講座 5	ピアサポーターとしての働き方	ピアサポーターを活かす雇用
10:40~10:50		休憩	
10:50~11:30	演習⑤	グループワーク	グループワーク
11:30~12:30		昼休憩	
12:30~13:00	講座 6	セルフマネジメントとバウンダリー	
13:00~13:10		休憩	
13:10~13:50	演習⑥	グループワーク	
13:50~14:05		休憩	
14:05~14:45	講座 7	チームアプローチ	
14:45~14:55		休憩	
14:55~16:00	演習⑦	グループワーク	
16:00~16:15		クロージング・修了式	

## ⑤ 受講における注意事項



## 「講義」における注意事項

- 講義では、当日に配布する資料（パワーポイントの資料と、国の研究班が作成したテキスト）を使用します。
- 講師は、会場前方のスクリーンにパワーポイントを映写して、講義を進めます。

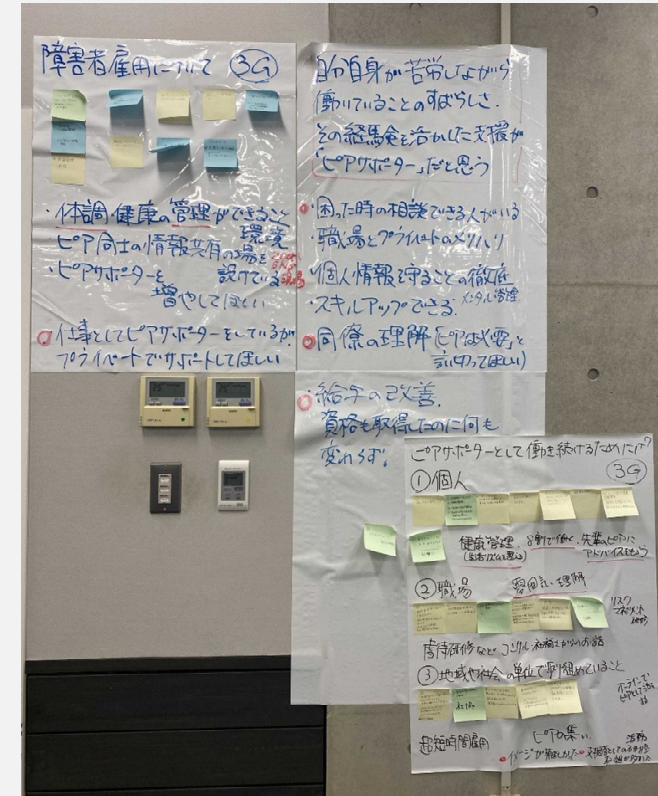
- 進行の関係上、講義中も、演習に適した机のレイアウトで受講いただきます。

「体勢がしんどい」、「見えづらい」といった場合は、その都度近くのスタッフに声をかけてください。



## 「演習」における注意事項①

- 演習は、5～6名のグループに分かれて行います。
- 「**個人ワーク**（一人で考える時間）」や、「**グループワーク**（同じグループのメンバーに、自分の考えを伝えたり、メンバーの考えを聞いたりする時間）」、「**発表**（グループ内で出た意見を会場全体に発表する時間）」があります。
- 演習中は、付箋や記録用紙に記入することが多いです。



## 「演習」における注意事項②

- ピアサポート活動には、自分自身の体験を開示することがあります。
- グループワークでは、ピアサポート活動を実践的に理解していただくために、ご自身のこれまでの経験や、考え、強み等、自分自身のことを話していただく場面があります。
- また、他のグループメンバーのいろいろな意見を聞くことで、受講者自身の学びを深めることを大切にしています。



## ⑥ 合理的配慮について

## 受講者への合理的配慮について

- 会場内には、エレベーターや車いす用のトイレがあります。
- 車いすでの移動に十分なスペースがあります。
- 休憩の回数や休憩の長さには余裕を持たせています（詳細は、「【参考】昨年度のカリキュラム」のスライドを参照）。
- 会場には駐車場があります（駐車台数に限りがありますので、可能な限り公共交通機関でお越しく下さい。車を利用する場合、受講申込の際に必ずお知らせください）。
- その他、配慮すべきことがありましたら、受講申込の際にお知らせください。

※スタッフは研修の運営に集中しており、介助はできません。  
研修内容をご確認いただき、介助を要する方は、必ず介助者をご同行ください。